

# 2018年9月16日 第233号 発行 嶋田住建

# もっと住まいを快適に 住まいる通信

## シリーズ リフォーム塾

### 地震が多いです

先日北海道で大きな地震が発生しました。建物被害の詳細がわかるにはもう少し時間がかかりそうですが、土砂崩れや液状化などで間接的な建物被害が多かったようです。頻繁に起こる地震、いつ起こるかわからない地震にそなえて、今一度耐震について考えてみましょう。

### 耐力壁の量

耐力壁は地震や台風などの外力から守る壁です。筋交いや構造用合板などで補強された壁で、この耐力壁がバランスよく多くある家は地震に対して強いです。

過去の地震で分かってきた事でもしる調査結果があります。それは外壁サイディングと内部石膏ボードの取付方法です。

外壁サイディングは金物での固定より釘打ちで固定した方が、石膏ボードは釘打ちよりビス留めした方が地震に対して有利です。ビス留めの間隔を半分にするると一・八倍に強度がアップするの  
もわかっています。



このような事は耐震補強設計では採用しませんが「余力」で考えると、地震に対して有利になりますし、コストはほとんど上がりません。

### 直下率

直下率とは「上下階の耐力壁がそろっている割合」です。一階の耐力壁の上に二階の耐力壁があると地震に対して有利であり、その量が多いと直下率が高いといえます。

二年前に発生した熊本地震で大きな被害を受けた家で、平成十二年基準の住宅でも直下率が四十%以下が約十件。二十%以下は五件もあつたそうです。

つまり一階と二階のずれが多い家や十帖以上の大空間のある家は要注意です。オヤジも耐震補強を設計する場合に直下率はチェックします。

### 粘りのある耐力壁

たくさん筋交いと多くの金物があれば地震に強いというのは昔の考え方になってきたようです。

筋交いが建物の出隅にあると、地震の時に筋交いが柱を押し、柱が土台から外れるおそれがあります。

また筋交いは粘り強さを示す「終局耐力」が合板より低いと言われています。



よって耐震補強設計をする場合は構造用合板等の面材で補強するの  
がオヤジの設計方法です。

粘りがあると土台や柱の損傷を少なくする事に有効ですし、筋交いの割れを防ぐにも有効です。また、柱が土台から外れるおそれ  
も軽減できます。

## オヤジ日記

### テニス少年

全米オープンテニスで大坂なおみ選手が優勝しましたね。テニスのグラブドスラムで日本人が優勝するなんて考えられませんでした。それほど凄い事を彼女がやってくれました。



一瞬見えてもオヤジはテニス少年だったんですよ。現在の体型をご存知の方が「えっ!」とおっしゃる声の間こえてきそうですが、本当です。オヤジは片貝の東部中学校から一年生の時に当時の東金一中に転校しました。それから朝から晩までテニス漬けの毎日でした。そのおかげで山武郡大会で優勝し、県大会で銅メダルをいただきました。オヤジの宝物です。

### 当店のお客様をご紹介いたします

- 御宿町M様
- 水廻りリフォーム  
工事費▼六百万円
- 東金市L様
- 内部リフォーム  
工事費▼二百万円
- 山武市H様
- 塗替  
工事費▼百万円



ありがとうございました

メンテナンス・リフォーム・増改築・新築  
お住まいに関する事でしたらどのような事でも  
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です

メールお待ちしております  
yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください

<http://shimadajuken.web.fc2.com/>



おかげさまで地元で34年

わくわくリフォームショップ

(株) 住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50159号  
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~22:00